

記号 - その効用と限界

慶應義塾大学理工学部 安西祐一郎

パネル討論では、次の点について言及したいと考えている：

- (a)人工知能における記号処理、とくに記号化された演繹的規則、および記号化された発見的規則に基づく人工知能システムの、知能の面から見た効用と限界。
- (b)(a)の限界を克服するための、いわゆるコネクショニスト・モデルの効用と限界。
- (c)今後の動向：人工知能における知識表現のアーキテクチャ依存性。